

県産ヒノキ販路開拓支援事業

目的

県内ヒノキ等の人工林資源は年々充実しており、適切な林業生産活動を通じて森林の有する公益的機能の持続的な発揮を図るためには、県産材の需要拡大を進めることが不可欠です。

本県は、美作地域を中心に、西日本有数の木材集積・加工地として発展してきましたが、長期的な住宅着工戸数の減少などを背景として、製材品出荷量は減少傾向にあることから、県産材の新たな販路の開拓は重要な課題となっています。

また、本県のヒノキの素材生産量はトップクラスであり、その供給力を継続するため、県内の木材団体等が行う国内外への販路開拓の取組を支援します。

令和7年度事業概要

1 事業内容

(1) 県産材販路開拓支援

県産ヒノキ製材品の海外への販路開拓のため、①輸出セミナーの開催、②デジタルマーケティング、海外での展示・商談会への出展や③消費者への普及活動等の取組を支援

事業主体：①県（委託）②、③（一社）岡山県木材組合連合会

補助率：②、③補助対象経費の1/2以内

(2) 国内マーケット開拓支援

国内における県産ヒノキ製材品・CLT・JAS製品等の販路拡大に向けたマーケティング戦略等の企画立案、販売促進・商談活動等の取組を支援

事業主体：（一社）岡山県木材組合連合会、岡山県森林組合連合会

補助率：補助対象経費の1/2以内

(3) 新製品・新用途開発支援

県産材の魅力をPRできる新製品（商品）開発や既存製品の新たな用途開発（土木分野での利用など）等の取組を支援

事業主体：新製品（商品）開発や既存製品の新たな用途開発に取り組む団体・グループ

補助率：補助対象経費の1/2以内

(4) 市場動向調査

海外等における県産材の販路拡大を強力に進めるため、輸出対象国等において市場動向調査等を実施

事業主体：県

2 令和7年度 おかやま森づくり県民税充当額 9,000千円



輸出セミナーの開催



海外の展示・商談会への出展



国内の展示・商談会への出展